



モビリティ ping テストの実行

- [モビリティ ping テストについて, 1 ページ](#)
- [注意事項および制約事項, 1 ページ](#)
- [モビリティ ping テストの実行 \(CLI\) , 2 ページ](#)

モビリティ ping テストについて

1つのモビリティリスト内のコントローラは、well-known UDP ポート上で情報を制御し、Ethernet-over-IP (EoIP) トンネルを通じてデータトラフィックを交換することにより、お互いに通信します。UDP と EoIP は信頼できる転送メカニズムではないため、モビリティコントロールパケットまたはデータパケットがモビリティピアに配信される保証はありません。ファイアウォールによる UDP ポートや EoIP パケットのフィルタリング、あるいはルーティングの問題のために、モビリティパケットが転送中に消失する可能性があります。

注意事項および制約事項

コントローラソフトウェアリリース4.0以降を使用すると、モビリティ ping テストを実行することにより、モビリティ通信環境をテストできます。これらのテストを使用して、モビリティグループ（ゲストコントローラを含む）のメンバ間の接続を検証できます。次の2つの ping テストが利用できます。

- **UDPでのモビリティ ping** : このテストは、モビリティUDPポート16666上で実行されます。このテストでは、管理インターフェイスを介してモビリティ制御パケットが到達できるかどうかを確認します。
- **EoIPでのモビリティ ping** : このテストはEoIP上で実行されます。管理インターフェイス上で、モビリティデータトラフィックをテストします。

各コントローラにつき、実行できるモビリティ ping テストは1度に1回だけです。



(注) これらの ping テストは、インターネット制御メッセージプロトコル (ICMP) ベースではありません。「ping」という用語は、エコー要求とエコー応答メッセージを示すために使用されません。



(注) ICMP パケットが 1280 バイトより大きい場合は、常に応答には 1280 バイトに切り詰められたパケットが使用されます。たとえば、ホストから管理インターフェイスに 1280 バイトを超えるパケットを使用して ping すると、常に 1280 バイトに切り詰められたパケットが使用されません。

モビリティ ping テストの実行 (CLI)

- 2 つのコントローラ間でモビリティ UDP コントロール パケット通信をテストするには、次のコマンドを入力します。

mping *mobility_peer_IP_address*

mobility_peer_IP_address パラメータは、モビリティ リストに属するコントローラの IP アドレスにする必要があります。

- 2 つのコントローラ間でモビリティ EoIP データ パケット通信をテストするには、次のコマンドを入力します。

eping *mobility_peer_IP_address*

mobility_peer_IP_address パラメータは、モビリティ リストに属するコントローラの IP アドレスにする必要があります。

- モビリティ ping に対するコントローラのトラブルシューティングを行うには、次のコマンドを入力します。

config logging buffered debugging

show logging

UDP でのモビリティ ping に対するコントローラのトラブルシューティングを行うには、次のコマンドを入力します。

debug mobility handoff enable



(注) トラブルシューティングを行う際には、Ethereal トレース キャプチャを使用することをお勧めします。
